



小さなスプーンおばさん

アルフ＝プリーヨイセン 作
ビョーリン＝ベルイ 画
大塚勇三 訳
学習研究社 1966年 900円



突然、ティースプーンくらいに小さくなったり、もとに戻ったりするスプーンおばさんが、次々とゆかいな出来事をまきおこします。カラスの女王様になったり、バザーに寄付するお人形になったり…。シリーズには「スプーンおばさんのぼうけん」「スプーンおばさんのゆかいな旅」があります。



ちびっこカムのぼうけん

神沢利子 作
山田三郎 絵

理論社 1999年 (初版1961年) 1200円

北の国に住むカムは、とびきり元気な男の子です。カムは、お母さんの病気を治すイノチノクサを求めて、火の山の大男ガムリイとたたかいます。三日月に飛び乗って、北斗七星の大ヒシヤクを傾けるなど、スケールの大きな冒険物語です。



チョコレート工場の秘密

ロアルド・ダール 著
クエンティン・ブレイク 絵
柳瀬尚紀 訳
評論社 2005年 1200円



チャーリーの住む町には、世界一広大で謎に満ちた、ワンカ氏のチョコレート工場があります。板チョコに入ったくじをひき当てた5人の子どもが、工場見学に招待されることになりました。運よく当たったチャーリーを待ち受けていたのは、次々と起こる奇想天外な出来事でした。続編には「ガラスの大エレベーター」があります。

* ジョセフ・シンデルマン絵、田村隆一訳で1972年にも出版されています。